

5年度 モニタリング結果報告書

1 活動の目標等

タイプ名：	地域環境保全タイプ
目標：	混み合った広葉樹林の蔓切りと間伐をして、景観をよくする。 3年後の立木本数は16本/100㎡ (1,600本/ha) にする。 活動対象林の目標伐採本数は標準地内7本 (700本/ha) で、伐採率は約30%
モニタリング調査方法：	④ 樹木の本数調査

2 活動実施前の標準地の状況 (5年度)

標準地の状況を記載	林内は広葉樹やつる類が侵入して過密状態となっていることから、除伐等を実施して健全な林分とする。調査区内の低木 (~4m:2本)、中木 (4m~10m:6本)、高木 (10m~:14本) 合わせて23本/100㎡ (2300本/ha) で、7本 (700本/ha) を伐採する。	写真
-----------	--	----

3 活動計画1年目の標準地の状況 (5年度)

標準地の状況を記載	対象地森林で蔓切と間伐を実施した。標準地内は中1本,高2本の計3本 (300本/ha) を伐採した。伐採後の本数は20本 (2,000本/ha)。伐採率は約13%	
目標達成度	43%	計算式: 標準地の伐採本数 3本 ÷ 目標伐採本数7本 = 42.8%
次年度に向けた改善策	引続き安全作業に努め、蔓切・間伐を進める。	・標準地野帳を添付

4 活動計画2年目の標準地の状況 (6年度)

標準地の状況を記載	対象地森林で蔓切と間伐を実施した。標準地内は中1本,高1本の計2本 (200本/ha) を伐採した。伐採後の本数は18本 (1,800本/ha)。伐採率は約21.7%	写真
目標達成度	71%	計算式: 標準地の伐採本数 (3本+2本) ÷ 目標伐採本数7本 = 71.4%
次年度に向けた改善策	引続き安全作業に努め、蔓切・間伐を進める。	

5 活動計画3年目の標準地の状況（7年度）

標準地の状況を記載	対象地森林で蔓切と間伐を実施した。標準地内は低1本,高1本の計2本(200本/ha)を伐採した。伐採後の本数は16本(1,600本/ha)。伐採率は約30%	写真
目標達成度	100%	計算式: 標準地の伐採本数 (3本+2本+2本) ÷ 目標伐採本数7本=100%

(注) 目標の設定及び標準地の状況の記載については、別に定めるガイドラインを参考とすること。